

学校教育目標

ふるさとの恵みに感謝し
活力ある児童の育成

- いのちを大切にする子ども
- 自ら学ぶ子ども
- 気品のある子ども



もみの木



日光市立日光小学校だより

平成29年11月29日発行(2)

Tel 0288-54-0070

Fax 0288-54-0457

<http://www.nikko.ed.jp/nikko/>

本校の学習発表会「日小フェスティバル」の様子を写真でお届けします。子供たちと先生方でつくり演出したすばらしい発表の数々を、プログラム順に写真で紹介します。どうぞ御覧ください。

【オープニング】



1年生の I. R さんと S. R さんの開会の言葉。6年生の橋本埜乃羽さんの開会の言葉。PTA会長様のあいさつ。本校吹奏楽部の演奏です。吹奏楽部の演奏ではソロパートの披露などがあって、音楽祭とは違った楽しさを演出してくれました。

【1年生：発表・合唱 「あいさつとうたごえひびけ！ 1年生」】



毎日、あいさつと歌声ひびく日光小学校を目指して頑張っている1年生。そんな1年生の教室の様子をステージで発表しました。いつもの元気な1年生の姿がステージ上で弾けました。大きな数を唱和したりなわ跳びやダンス、側転などの技を披露したりして、入学してから7か月間のできるようになったことが、ステージの上にたくさん散りばめられていました。

【3年生：音読劇・合唱 「三年とうげ」】



国語の授業で学習したことをもとにして、音読劇に表現しました。音読劇ですが、劇中には挿入歌が何曲もあり、3年生の元気できれいな歌声の響きが「三年とうげ」の劇をしっとりとした柔らかな雰囲気してくれました。「三年とうげで転んだならば三年きりしか生きられぬ」のだから「何回転んでも『三年きりしか』生きられないはず」という説が登場しました！なるほど…。

【5年生：劇 「本当にあった ことわざの話」】



国語の授業で調べた諺や故事成語について、その成り立ちや正しい意味について発表しました。さすがに5年生で、ステージの上と下で演技している子供たちの台詞には感情がすごく込められていました。「情けは人のためならず」の本当の意味って皆さん御存知でしたか？ リコーダーによる「威風堂々」の演奏も音色が美しく見事でした。小道具の出来の良さにも驚きました。

♪ あいさつと歌声ひびく日光小 ♪ …元気にあいさつ 止まってあいさつ 車にあいさつ

【2年生：発表・合唱 「友だちいっぱい 2年生」】



国語授業で学習した「お手紙」を主としたモチーフにしなが、ら、「スイミー」などの内容も盛り込んで構成した発表でした。全員がステージの袖に引っ込むことなく出続けていたこと、一人で何役も演じていたこと、そして、ステージ上が色とりどりでも華やかで、まるでパレードのようでした。子供たちの張りのある声が響き、ステージ発表の良さが十分に感じられました。

【4年生：劇・音楽 「4年生！ 発表はうまくいったかな？」】



音楽の授業で学習した内容をもとにして、「合唱やリコーダーの演奏を上手に響かせるためには、どういうところに注意して練習すればよいのか」ということを、教室での子供たちのやりとりの様子を通して観る人たちに伝えました。f(フォルテ)やp(ピアノ)などの音楽記号の意味も登場し、4年生の美しい歌声とリコーダーの演奏が体育館に響きました。

【6年生：劇・群読 「宮沢賢治の世界」】



国語の授業で学習した宮沢賢治の世界を劇に表しました。自分よりも他の幸せを願った「やまなし」。バカで、てんでないない者がえらいという「テクノボー思想」を表した「どんぐりと山猫」。食事に来た客が逆に食べられそうになるというユーモアに富む「注文の多い料理店」。そして、本当の幸せとは何かを問い続けている未完の大作「銀河鉄道の夜」。台詞の一つ一つを疎かにせず、賢治の世界を見事に描いていました。最後に6年生全員で群読した「雨二モマケズ」には鳥肌が立ちました。

【全校合唱：「気球ののって どこまでも」&エンディング】



日小フェスティバルのプログラムの最後は全校合唱です。6年生の Y. K さんの指揮の下、子供たちと先生方の歌声が体育館中に響きました。「歌声ひびく日光小」を皆様にも感じていただけたでしょうか？ 閉会の言葉は2年生の U. R さんと F. K さん。緊張の中にもしっかりと言うことができ、成長を感じました。今年度の日小フェスティバルも大成功です！

生岡神社子供強飯式(11/25) 立派にできました

3年生のK. Tさん、I. Kさんがそれぞれ山伏と強力役に扮し、お膳を前にした頂戴人に向かって「残してはならん！」と迫力満点の口上と所作で責め立てました。

※ 私も当日、頂戴人に扮し、攻められました。二人の所作を間近で見たくなり、「頭が高く」なってしまいました。練習は大変だったけれど、二人ともとてもよい経験ができましたね。御指導くださった七里の関係者の皆様、応援に来てくれた先生や児童の皆さん、ありがとうございました。

